



デジタル技術を活用した業務効率化の推進 ～Web システムの UI 改善ツールとしてテックタッチ社のソリューションを導入～

2019年11月11日

MS&ADインシュランス グループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社(社長:金杉 恭三)は、テックタッチ株式会社(社長:井無田 伸、以下「テックタッチ社」)が提供する、システム画面に「ガイド」を表示するソリューション「テックタッチ」を全社員約 15,000 ユーザーを対象に導入することを決定しました。

まずは11月11日から本社で順次導入を開始し、来年4月の全店展開を予定しています。

Web システムの UI 改善により、システム操作に関する本社への照会件数の半減を目指します。

1. 背景

当社は、中期経営計画「AD Vision 2021」に掲げた、デジタル技術によるプロセス・サービス等の効率化・利便性向上とビジネス全体の変革に取り組んでいます。

その一環として、テックタッチ社が開発・提供するデジタルトランスフォーメーション SaaS「テックタッチ」を導入します。「テックタッチ」を用いることで複雑なシステムを誰もが使いこなせるようになり、作業時間や問い合わせの大幅削減等、業務効率化に繋がると考えています。

2. 概要

「テックタッチ」は、Web システムの操作に困った際に画面以上に「ガイド」を表示することで、ユーザーをサポートする UI 改善ツールです。誰でも簡単に「ガイド」を作成できることも大きな特徴の1つです。

「テックタッチ」導入の主な効果は下記となります。

- ① 複雑なシステムオペレーションが要求されるビジネスフローも、正確・迅速に操作できるようになる
- ② システム導入時のユーザーの習熟が圧倒的に早くなる
- ③ システム導入担当者のマニュアル作成、問合せ対応、研修等のシステム教育関連費用が削減できる

「ガイド」はカーナビのように次にすべきことを案内してくれるため、誰もが操作に迷わないシステムを実現



「ガイド」はプログラミング不要で誰でも簡単に作成可能



3. 導入時期

11月11日より本社で順次導入を開始し、2020年4月の全店展開を目指します。

4. 今後の展開

年1回の人事異動時のシステム等、利用頻度の少ないシステムへの導入や新入社員に向けたシステム研修等を中心にテックタッチの導入を進めていきます。これにより社員の作業時間短縮を図り、さらなる業務効率化を推進してまいります。

なお、当社での導入実績をもとに関連会社と調整のうえ、関連会社を含めた約25,000ユーザーまで導入展開予定です。

また、社内システムでの活用状況を踏まえ、お客さまや代理店向けのシステムへの導入も順次検討してまいります。

<テックタッチ社概要>



| | |
|--------|---|
| 会社名 | テックタッチ株式会社 |
| ホームページ | https://techtouch.co.jp/ |
| 代表者 | 代表取締役 井無田 伸 |
| 所在地 | 東京都千代田区霞ヶ関 3-2-5 霞が関ビルディング 5階 31VENTURES 霞が関 |
| 設立 | 2018年3月1日 |

以上

当社は、社会との共通価値を創造し、目指す社会像である「レジリエントでサステナブルな社会」を実現するため、SDGs（持続可能な開発目標）を道しるべとし、地域の皆さまに貢献する活動を行ってまいります。



主に貢献しているSDGs目標

